



令和7年8月25日
おそき保育園

まだまだ暑い日が続いていますね。夏の疲れが出て体調をくずしやすいときです。体調の変化に注意してください。

9月9日は「救急の日」です。ご家庭での事故やけがへの注意は万全でしょうか？ 小さな子どもは、まだ何が危険かを予測することができず、好奇心旺盛で怖いもの知らずです。大人が安全な環境を整えてあげましょう。またこの機会におうちの救急用品の中身を見直して置きましょう。



救急箱の中身、 チェックしてますか？

CHECK!

紋創膏

けがをした部位に合わせて選べるよう、形やサイズをいくつか用意しておくと便利。



はさみ

救急箱専用にしておくと衛生的で安心です。



体温計



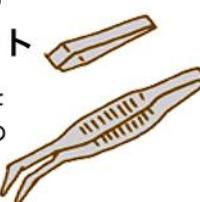
ガーゼと 医療用テープ

傷口を保護したり、薬を塗った上にかぶせたりして使います。個包装の滅菌タイプが使いやすいでしょう。



毛抜きや ピンセット

皮膚に刺さったとげを抜いたりするのに使います。



常備薬

(虫よけ、かゆみ止め、化のう止めなど)



！ 転んで、落ちて…… 頭を打った ときのケア

すぐ病院に！



一つでも当てはまる場合

- 繰り返し吐く
- 意識がもうろうとして、呼びかけても反応しない
- 手足の動きがいつもとちがう、左右差がある
- 目の瞳孔の大きさが左右でちがう
- 打ったところが陥没している、出血がひどい

赤ちゃんや子どもは転んだり落ちたりして頭を打つことがよくあります。そのときに怖いのが、頭蓋骨内でじわじわと出血して、時間差で症状がでること。頭を打ったら、注意深く様子を見てあげましょう。

左の項目に当てはまらないときは次の点を守って、数日間は注意して様子を見ましょう。



- 当日はおふろに入らず、静かに過ごさせる頭蓋内で出血していた場合、入浴して血行がよくなることで症状が進みます。
- 症状が出てきたらすぐに受診する
- 夜寝ているときの様子もチェックする

睡眠中に意識障害を起こす可能性があるので、寝返りを打つか、声をかけたら反応するなどを見ます。

- 少しづつ顔色が悪くなる
- 吐き気が出る、吐く
- 手足の動きがおかしい、ピクピクする
- 意識を失う、呼びかけても起きない